

## 8/17に奥入瀬溪流で 音環境調査

奥入瀬溪流区間は多くの自動車が行き交っており、歩行者や自転車利用者の安全性が脅かされたり、自動車の走行音により奥入瀬溪流の『音』が楽しめない状況が見られます。

今回「せせらぎの音」等の自然音がどのくらい阻害されているのか？奥入瀬溪流を取り巻く全ての『音』について人がどのように感じるか？を把握するため、地元の方々にも参加いただき「音環境調査」を実施しました。（調査の内容は以下のとおり）

- (時間)  
①回目9:00~10:00 ②回目 / 11:00~12:00
- (場所)  
「阿修羅の流れ」付近 ~ 「千筋の滝」付近
- (内容)  
①支配音識別調査  
5秒毎の各瞬間において、何の音が一番大きいかを音種別に識別し測定※1時間あたり720回測定  
②聴感記述調査 (地元の方々に参加)  
現地で聞こえた音が「何処から聞こえる何の音か、どんな音で、聞こえた感じ、聞いてどんな思いをしたか」について調査を実施

# まもりたい、奥入瀬の音風景



『大きい車とかトラックとかバスとかの音が高かったですね。  
乗用車の方は人を見かけたのか、減速してくれて、すごく気を使ってくれて気持ちよかったです。  
今まであまり奥入瀬溪流の「音」は意識していませんでしたが、車が少ないと鳥の鳴き声も多く聞こえました。』



当事務所では今回の調査結果を踏まえ、奥入瀬溪流の音環境を向上させ、更なる魅力アップに役立てていければと思っております。なお、奥入瀬せせらぎ体感プロジェクトでは、訪れるすべての方が、安全・快適に散策やサイクリングを楽しめて、「目」と「耳」の両方で奥入瀬溪流を体感できるように、9/2・3のAM10時~PM1時の間は、奥入瀬溪流区間の車の通行を控えていただくようお願いします。